

授業科目 公衆衛生学	第二看護学科 2年次 前期 1単位 (15時間)
------------	--------------------------------

### I. 授業の目的・目標 (ねらい)

公衆衛生に関連する統計情報を学び、人々の生活の場で組織的な保健活動の在り方を学ぶ。

### II. 授業計画

回	授 業 内 容	講義・演習	備考
1	日本における公衆衛生の取り組み、衛生統計	講義	
2	公衆衛生の理念・概念		
3	成人の健康づくり・難病・産業保健		
4	感染症・食中毒		
5	子どもと保健・学校保健・歯科保健		
6	高齢者保健・精神保健		
7	環境保健		
8	健康危機管理・まとめ		

### III. 使用テキスト

ナーシング・グラフィカ 健康支援と社会保障② 公衆衛生 メディカ出版  
国民衛生の動向 一般財団法人厚生統計協会

### IV. 成績評価の方法

筆記試験

授業科目名 社会福祉	第二看護学科 3年次 前期 1単位(30時間)
------------	-------------------------------

### I. 授業の目的・目標 (ねらい)

社会福祉と保健、医療の関連を学び、対象に必要な社会資源について学ぶ。格差社会といわれる中で住民の暮らしは厳しい状況におかれている。また、少子高齢化の進展の中で、子育てや老親介護に加えて、老後の医療・年金についての不安も増大している。現在の住民がかかえている生活上の問題は、“自助努力”では解決困難な場合が多く、社会保障制度や社会福祉サービスの必要性・重要性はますます増大している。そこで、社会福祉を社会保障制度、政策とのかかわりの中で理解するとともに、個人・家族の問題として、またコミュニティ形成の課題としてとらえる。

### II. 授業計画

回	授業内容	講義・演習	備考
1	社会保障制度と社会福祉	講義	
2	社会保障制度と社会福祉		
3	現代社会の変化		
4	社会保障、社会福祉の動向		
5	医療保障		
6	医療保障		
7	介護保障		
8	介護保障		
9	介護保障		
10	所得保障		
11	所得保障・公的扶助		
12	公的扶助		
13	社会福祉分野のサービス		
14	社会福祉分野のサービス		
15	社会福祉講義のまとめ		

### III. 使用テキスト・参考文献

系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度[3] 社会保障・社会福祉 医学書院

### IV. 成績評価の方法

筆記試験、提出物、参加状況

授業科目名 関係法規	第二看護学科 3年次 後期 1単位(30時間)
------------	-------------------------------

### I. 授業の目的・目標 (ねらい)

保健医療に関連した法律について学び、看護職としての法的責任を学ぶ。

### II. 授業計画

回	授 業 内 容	講義・演習	備 考
1	法の概念	講義	
2	医事法(1) ・医療法		
3	医事法(2) ・医療関係資格法 ・医療を支える法		
4	薬務法		
5	環境法		
6	労働法		
7	社会保険法(1) ・医療保険法 ・国民健康保険法		
8	社会保険法(2) ・高齢者の医療の確保に関する法律 ・介護保険法 ・年金(国民年金法、厚生年金保険法)		
9	福祉法(1) ・福祉の基盤(社会福祉法・生活保護法 他) ・児童分野(児童福祉法 他) ・高齢分野(老人福祉法 他)		
10	福祉法(2) ・障害分野(障害者基本法 他) ・手当		
11	保健衛生法(1) ・共通保健法(地域保健法・健康増進法) ・分野別保健法(母子保健法・精神保健福祉法 他)		
12	保健衛生法(2) ・感染症に関する法 ・食品に関する法及び環境衛生法		
13	看護法 ・保健師助産師看護師法 ・看護師等の人材確保の促進に関する法律		
14	医行為における看護師の責任①		
15	医行為における看護師の責任②		

### III. 使用テキスト・参考文献

系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度 [4] 看護関係法令 医学書院

### IV. 成績評価の方法

筆記試験